

表 4 受傷後の後遺障害補償にかかる金銭的成本、
および最終的解決に至るまでの金銭的あるいは時間的成本¹

障害等級別障害補償一時金等給付額				
等級	件数	平均値	最小	最大
7級	1	1,590,000	(他に年金934,816円/年)	
8級	1	4,321,900		
9級	3	4,420,557	4,028,384	4,970,694
10級	3	3,344,488	1,635,330	4,485,908
11級	2	1,713,421	1,373,011	2,053,830
12級	15	1,512,133	836,316	3,144,766
13級	2	921,077	743,663	1,098,490
14級	18	590,592	378,000	972,720

受傷後労使協議終結までの期間(日)²

件数	平均値	最短	最長
44	618	37	2,276

解決金・慰謝料等の金額³

件数	平均値	最小	最大
45	3,149,985	66,120	12,476,045

- 1 調査初期のデータでは一部これらのデータが欠けている
- 2 労災補償が得られるなど、一応の解決を見たものについては、中止となったものなどでもカウントした
- 3 交渉が中断のままとなった事例など、一部を除いている

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
43	男	ペルー	派遣→直接雇用	金属加工	製造・鑄造工
在留資格			雇用に関する補足情報		
永住者・日本人妻			定時8:30～17:30; 休憩12時より45分、午後3時より15分; 日曜日及び土曜日(月2回)休み; 残業はせず; 時給1680円		

傷病情報

傷病名1	右大腿外側皮神経拘約障害	傷病名4	
傷病名2		傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻	慢性・特定せず	経験	23月	死傷病報告提出までの期間	報告なし	受付時間差	3日
------	---------	----	-----	--------------	------	-------	----

長さ約1.5m、容量約5lのひしゃくで、錫の溶解液をくみ取り、鑄型(25個の穴)に注ぐ作業を、就業1年3カ月頃から1年7カ月頃まで、4～5ヶ月間ほど行った。作業頻度は月に2日のこともあれば、2週間毎日続くこともあった。作業の際、ひしゃくの柄を右大腿中枢部で固定する姿勢を繰り返すことで障害が発生した。

改善のポイント

- > 作業姿勢(長時間の股関節屈曲位保持)
- > 作業方法(繰り返し作業/作業頻度)
- > 用具の改善(5lのひしゃく; 錫の比重は7.30で溶解液の重量は相当程度になる)

組合による違反の主張

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	14
障害補償一時金	555,184	年金	無
障害特別支給金	80,000	年金年額	0
障害特別一時金	0	特別年金年額	0

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)	665日
解決金等	解決金・慰謝料として2,200,000円

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
42	男	ペルー	派遣→直接雇用	金属加工	製造・ casting
在留資格 永住者・日本人妻			雇用に関する補足情報 定時8:30～17:30; 休憩12時より45分、午後3時より15分; 日曜日及び土曜日(月2回)休み; 残業はせず; 時給1680円		

傷病情報

傷病名1	右中・環指切断	傷病名4	
傷病名2		傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻 9:40 経験 19月 死傷病報告提出までの期間 死傷病報告未確認 受付時間差 60日

ワイヤを細くするダイスを通したワイヤを引っ張るために、7回巻きつけるシリンダから、ワイヤの先端を引き出す時、シリンダとワイヤの間に軍手と指先をはさみ、右手の中指と薬指の先端の肉が切れた。会社側は、「作業者は本来の手順に従わず、担当である圧接機によるワイヤの接合だけでなく、大型伸線機を操作し、しかもその作業方法が間違っていたために右手の指が挟まれた。命令義務違反があった。」とする。

■ 会社による発生状況の詳細 ■

- 1) 本事業所における作業は、毎朝必ず作業員全員を集め、責任者がその日の作業内容について指示を出す。作業内容を指示された作業員は、その作業内容以外の作業は一切してはならないことになっている。
- 2) 事故発生当日、被災者を含む作業員3名を工場内に集合させ、作業内容の指示が与えられた。被災者に対しては、圧接機で細切れになっている太い線をつなぐ作業を行うよう指示をした。他の1名には圧延機による作業、もう1名には伸線機の作業を指示した。
- 3) 責任者は被災者によってつながれた線がたまったら、責任者自身が大型伸線機に移し伸線作業を行う予定だった。
- 4) ところが被災者が指示に反して、線が十分にたまらないうちに伸線機に移して伸線作業を始めてしまった。
- 5) 被災者は大型伸線機の扱いに慣れているにもかかわらず、その日に限って伸線機ドラムから巻き取りドラムに流れてくる線を、間違った位置で巻き取ったため、線が巻き取りドラムに巻き取られる直前に、手袋をしていた右手の指が線とドラムの間に挟まれて負傷した。
- 6) 以上、被災者は本来の指示と違う作業を勝手にし、また伸線機を間違った方法で扱ったために負傷した。

改善のポイント

- > 機械安全(回転部のカバー/安全装置の設置)
- > 安全な作業方法の教育
- >

組合による違反の主張

[民415]安全配慮義務違反

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	14
障害補償一時金	555,184	年金	無
障害特別支給金	80,000	年金年額	0
障害特別一時金	0	特別年金年額	0

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)
798日

解決金等
解決金・慰謝料として2,200,000円

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
22	男	ペルー	派遣	金属・鉄工	仕上げ工
在留資格			雇用に関する補足情報		
日系・定住者			定時8:30～17:30; 休憩10時より20分、12時より40分、15時より20分; 残業たまに2～3時間; 日給1250円		

傷病情報

傷病名1	左手挫滅創	傷病名4	
傷病名2	屈筋腱断裂	傷病名5	
傷病名3	正中神経断裂		

被災状況の詳細

被災時刻 10:45 経験 3月 死傷病報告提出までの期間 死傷病報告未確認 受付時間差 31日

60～70cm×約1m×厚2～3cmの鉄板(平板だけど両側が湾曲している。高さ1～2mmのぶつぶつがたくさんある)をサンダー(砥石径約20cm、厚6～7mm、左手用ハンドル付き、スイッチは上面)でバリ取り、ぶつぶつを削り錆取り中、サンダーが弾かれて飛び上がり、ハンドルを離れた左手にサンダーがかすって落ち、手首が切れた。皮手袋着用していた。

- 改善のポイント
- 用具の改善(より安全なサンダーの使用)
 - より適正な保護具の仕様(十分な範囲をカバーできる手袋の使用)
 - 作業方法の改善(サンダーの予期しない動きを生じさせない作業方法)

組合による違反の主張

労災補償の詳細

労災補償支給	療養・休業のみ	後遺障害級	なし(手続き中断)
障害補償一時金	0	年金	無
障害特別支給金	0	年金年額	0
障害特別一時金	0	特別年金年額	0

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)	
解決金等	中断・終了

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
41	男	ペルー	派遣	自動車部品製造	
在留資格			雇用に関する補足情報		
日本人の配偶者等					

傷病情報

傷病名1	顔面挫創	傷病名4	
傷病名2	右手関節捻挫	傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻	8:00	経験	24月	死傷病報告提出までの期間		受付時間差	
<p>朝食を食べずに会社に行って、ロッカーの前で着替えをしようと思ったら、ふらふらして倒れてけがをした。前のめりに倒れたので右手首と額をけがした。</p>							
改善のポイント	<p>> <input type="text"/></p> <p>> <input type="text"/></p> <p>> <input type="text"/></p>						
組合による違反の主張	<input type="text"/>						

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	
障害補償一時金		年金	
障害特別支給金		年金年額	
障害特別一時金		特別年金年額	

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)	
解決金等	
示談・退職	

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
30	女	ペルー	派遣	食品製造	弁当製造
在留資格			雇用に関する補足情報		
日系・定住者			夜勤(19時～4時、残業3時間7時まで)		

傷病情報

傷病名1	左顔面打撲・擦過傷	傷病名4	
傷病名2		傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻	0:30	経験	15月	死傷病報告提出までの期間		受付時間差	
<p>(同僚による暴力) 弁当盛り付けのライン作業中、コンベア越しにおいてある弁当を取ろうとした時、コンベア越しに居た同僚が左頬を指を立てて叩いたので、マスクが破れ頬に傷を負った</p>							
改善のポイント	<p>> <input type="text"/></p> <p>> <input type="text"/></p> <p>> <input type="text"/></p>						
組合による違反の主張	<input type="text"/>						

労災補償の詳細

労災補償支給	<input type="text"/>	非労災	後遺障害級	<input type="text"/>
障害補償一時金	<input type="text"/>		年金	<input type="text"/>
障害特別支給金	<input type="text"/>		年金年額	<input type="text"/>
障害特別一時金	<input type="text"/>		特別年金年額	<input type="text"/>

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)	<input type="text"/>
解決金等	<input type="text"/>

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
53	男	韓国	日雇い	建設	土木作業員
在留資格			雇用に関する補足情報		
資格なし(2001/04短期滞在からOS)					

傷病情報

傷病名1	右第10肋骨骨折	傷病名4	
傷病名2	両大腿部挫傷	傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻 14:30 経験 8日 死傷病報告提出までの期間 25日 受付時間差 6日

水道管を埋めるために、深さ1.3m幅70cmの穴を掘る作業で、ユンボで掘った後に、スコップできれいにさらう作業中、振り向いて上に上がろうとしたら土壁が崩れて、体が胸くらいまで埋まった。人が引っ張っても出られず、フォーククレーンで2回土をよけて、引き出してもらった。翌日病院を受診し、ろっ骨骨折がわかった。

【補足】民事訴訟判決文より

被災者は日本語による意思疎通能力は十分でなかったが、会社には韓国語による会話が可能で従業員がおり、それら従業員らから指示を受けていた。

工事は、宅地造成現場において水道管を土中に布設する工事。現場での指示はすべて日本語であった。当日、本人は重機で掘削された溝の中で、スコップを使用して溝の底を均す作業をしていた。この現場では、土質の粘性が高く、掘削の深さが比較的に浅いため、掘削面に勾配を付けたり、鋼矢板を用いた簡易土留めを行うことにより対応することとなっていた。鋼矢板による土留めを行うかどうかについては、専門の資格を有する担当者が目視により状態を確認し、判断していた(鋼矢板による土留めは行われていなかった)。溝の中への出入りは両側端のスロープから行うことになっていたが、被災者はそのことを知らず、入る時は飛び込み、出るときは外から引っ張ってもらったなどして溝の壁を登っていた。当日は、掘削作業終了後、土壁の一部に崩れた箇所を発見し、スコップで崩れた土を溝から出す作業をした。その作業を終了後、地上に上がろうとしたところ、土壁が崩れ、土塊が被災者の腰までを埋め、反対側の壁とはさまれる状態になった。

会社には、土崩れやこれによる災害の発生を未然に防止するため、土留めなどの適切な措置をする義務があり、また被災者に対しては適切な安全教育を行う義務があった。安全配慮義務を怠っており、損害賠償責任を負う。なお、被災者が溝の壁を登ろうとしたことが事故の一因になったとも考えられるが、その背景には日本語による作業指示、安全教育の不十分さがあり、容易に予防しえた。従って、被災者側に相殺されるべき過失はないと認める。

改善のポイント	>	作業安全の確保(土壁の崩落防止対策)
	>	安全教育
	>	
組合による違反の主張		

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	14
障害補償一時金		年金	
障害特別支給金		年金年額	
障害特別一時金		特別年金年額	

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)	682日
解決金等	慰謝料等合計1,200,000円

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
59	男	韓国		建設業	建設作業員(土工)
在留資格			雇用に関する補足情報		
1989/02入国 資格不明					

傷病情報

傷病名1	左鎖骨骨折	傷病名4	
傷病名2	顔面挫創	傷病名5	
傷病名3	外傷性歯牙脱臼		

被災状況の詳細

被災時刻 経験 死傷病報告提出までの期間 受付時間差

住宅建設現場で地盤が悪いため、丸太をユンボで打ち込んでいた時、丸太が折れて、折れた上の部分が頭から肩にかけてぶつかった。意識不明になって倒れていた。会社側の説明では、「宅地造成工事の擁壁の下で片付け作業中に、擁壁上に積んであった松丸太一本が、崩壊防止の支え杭を乗り越え落下し、頭部・顔面・左肩を強打した。折からの雨で支え杭をした地盤が緩み、支え杭が傾いたため、丸太が落ちてきたもの。」とされている。

➤ 作業安全の確保(丸太転落防止対策)

改善のポイント

➤

➤

組合による違反の主張

安全配慮義務違反

労災補償の詳細

労災補償支給	<input type="text"/>	支給	後遺障害級	<input type="text" value="11"/>
障害補償一時金	<input type="text"/>		年金	<input type="text"/>
障害特別支給金	<input type="text"/>		年金年額	<input type="text"/>
障害特別一時金	<input type="text"/>		特別年金年額	<input type="text"/>

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)	<input type="text"/>
解決金等	<input type="text"/>

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
29	男	フィリピン		建設	型枠解体工
在留資格			雇用に関する補足情報		
OS					

傷病情報

傷病名1	左眼眼球破裂	傷病名4	
傷病名2		傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻	16:40	経験		死傷病報告提出までの期間		受付時間差	
<p>型枠解体作業終了後の後片付けの際に、投光器の電気プラグを電工ドラムより外す作業で、コードを強引に引っ張ったため、プラグが勢いよく外れ目に直撃した。本人の説明では、「仕事が終わると電気が消される。電気が消えていて暗かった。プラグは外れていると思っていた。一人での作業だった。」としている。</p>							
改善のポイント	>	作業安全の確保(照明)					
	>	安全な作業方法の教育					
	>						
組合による違反の主張							

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	8
障害補償一時金		年金	
障害特別支給金		年金年額	
障害特別一時金		特別年金年額	

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)	
解決金等	

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
47	男	ペルー	派遣	自動車部品製造?	
在留資格			雇用に関する補足情報		
日系・永住者					

傷病情報

傷病名1	膝の打撲	傷病名4	
傷病名2	腰痛	傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻	経験	9月	死傷病報告提出までの期間	受付時間差
<p>コンテナのバリ取り作業で、ベルトに載ってコンテナが流れてくるが、まっすぐになって流れてくれればよいが、斜めになって来ることが時々あって、それをまっすぐに直すのにコンテナが重いので腰に力が入り、だんだん痛くなってきた。多いときは一日10回ぐらい斜めになって来ることがある。7月1日には我慢できなくなって病院を受診。ヘルニアと診断されて休業するように言われた。</p>				
<p>改善のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> > <input type="text"/> > <input type="text"/> > <input type="text"/> 				
<p>組合による違反の主張</p> <input type="text"/>				

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	
障害補償一時金		年金	
障害特別支給金		年金年額	
障害特別一時金		特別年金年額	

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)	
解決金等	

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
22	男	ペルー	派遣	金属加工	溶接・プレス作業
在留資格			雇用に関する補足情報		
日系・定住者					

傷病情報

傷病名1	右拇指挫創	傷病名4	
傷病名2		傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻		経験	2日	死傷病報告提出までの期間		受付時間差	
<p>事業場内において、スポット溶接作業中、溶接部と部品間に親指の先端が入っている時に、誤って自分で足踏みスイッチを入れ、降りてきた溶接部と部品に挟まれ負傷したものです。</p>							
改善のポイント	<ul style="list-style-type: none"> > 機械安全(危険部のカバー) > 機械安全(安全装置の整備) > 安全な作業方法の教育 						
	<p>組合による違反の主張</p>						

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	13
障害補償一時金		年金	
障害特別支給金		年金年額	
障害特別一時金		特別年金年額	

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)	
解決金等	

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
35	男	フィリピン	派遣	建設	解体作業
在留資格			雇用に関する補足情報		
OS?					

傷病情報

傷病名1	左とう骨遠位端骨折	傷病名4	
傷病名2	左変形性手関節症	傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻 9:00 経験 40月 死傷病報告提出までの期間 受付時間差

2階建ての民家を解体中に、2階の屋根の上で柱をチェーンソーで切ろうとしていたが、その際バランスを崩しチェーンソーとともに2階4m下の床に落ちた。左腕のとう骨から落ちたために骨折した。

改善のポイント

- > 作業安全の確保(転落防止)
- > 安全な作業方法の教育
- >

組合による違反の主張

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	12
障害補償一時金		年金	
障害特別支給金		年金年額	
障害特別一時金		特別年金年額	

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)

解決金等

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
41	男	韓国	日雇い	建設(下水工事)	土木作業員
在留資格			雇用に関する補足情報		
OS					

傷病情報

傷病名1	左拇指切断	傷病名4	
傷病名2		傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻	1:39	経験	4月	死傷病報告提出までの期間		受付時間差	
<p>鋼矢板(シートパイル)打設準備中、路上に重ねてあった鋼矢板(II型)にワイヤーを通すため、バールで持ち上げたところバールがずれて、左親指が鋼矢板に挟まれた。本人の説明では、「パイプロハンマーの運転者が、鋼矢板固定中に機械を操作したため指を挟まれた。」としている。</p>							
改善のポイント	<ul style="list-style-type: none"> > 作業安全の確保(適切な誘導・監督) > 作業者間のコミュニケーション確保 > 安全な作業方法の教育 						
	<p>組合による違反の主張</p>						

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	9
障害補償一時金		年金	
障害特別支給金		年金年額	
障害特別一時金		特別年金年額	

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)	
解決金等	

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
43	男	フィリピン	日雇い?	建設	鉄筋工
在留資格			雇用に関する補足情報		
日系・定住者					

傷病情報

傷病名1	右示指・中指挫減創	傷病名4	
傷病名2		傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻 11:30 経験 18月 死傷病報告提出までの期間 受付時間差

鉄筋の加工のため、鉄筋折り曲げ機械を使って作業中、機械の下方のサンギ(棧木)が緩んでぐらついたので右手で押さえたところ、機械の先端に当たり右手の人差し指と中指がつぶれるけがをした。—相談時すでに労災補償済み

改善のポイント

- > 機械安全(安全装置の整備)
- > 安全な作業方法の教育
- >

組合による違反の主張

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	12
障害補償一時金		年金	
障害特別支給金		年金年額	
障害特別一時金		特別年金年額	

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)

解決金等

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
40	女?	ペルー	派遣?	弁当容器製造?	
在留資格	雇用に関する補足情報				
?					

傷病情報

傷病名1	右第三指挫創	傷病名4	
傷病名2		傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻 経験 死傷病報告提出までの期間 受付時間差

出来上がったお弁当のふたを機械を使用して袋詰めする作業。20個ずつ2枚重ねのビニール(四方の内一方だけ閉じてある)の間に入れ、機械にのせる。両手の親指で、機械の外側についているボタンを押すと、機械が閉じ、熱でビニールの三方を閉じる。それで袋とじが完成する。発生時はボタンを押したとき、右手の中指(第一関節まで)を機械に挟まれた。

改善のポイント

- > 機械安全(危険部のカバー、安全装置の整備、インターロッキング)
- > 安全な作業方法の教育
- >

組合による違反の主張

労災補償の詳細

労災補償支給	<input type="text" value="支給?"/>	後遺障害級	<input type="text"/>
障害補償一時金	<input type="text"/>	年金	<input type="text"/>
障害特別支給金	<input type="text"/>	年金年額	<input type="text"/>
障害特別一時金	<input type="text"/>	特別年金年額	<input type="text"/>

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)

解決金等

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
35	男	ペルー			旋盤工?
在留資格			雇用に関する補足情報		
ビザあり、資格不明					

傷病情報

傷病名1	右環指切創	傷病名4	
傷病名2		傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻	22:30	経験	13月	死傷病報告提出までの期間		受付時間差	
<p>旋盤とロボットを使用して溶接機械部品の製造に従事。作業中に鋼材の切子を片づけていて、切子で右手の薬指の腹を1.5cmくらい切った。</p>							
改善のポイント	>	保護具(皮手袋など)の使用					
	>	安全な作業方法の教育					
	>						
組合による違反の主張							

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	
障害補償一時金		年金	
障害特別支給金		年金年額	
障害特別一時金		特別年金年額	

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)	
解決金等	

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
31	男	フィリピン		建設	足場仮設工
在留資格			雇用に関する補足情報		
資格なし(登録証)OS 入国			3次下請け		

傷病情報

傷病名1	頭蓋骨骨折	傷病名4	急性硬膜下血腫
傷病名2	外傷性くも膜下出血	傷病名5	右第1-6肋骨骨折
傷病名3	脳挫傷		

被災状況の詳細

被災時刻 10:10 経験 死傷病報告提出までの期間 受付時間差

建設工事(橋梁)現場の足場において、足場の除去作業をしていたところ、パイプ(5cm×5m)の上に乗って足場板(鉄製、幅約30cm×4m)を約2mごとにあるパイプの方へ安全ベルトからフックを外して移動していた。その時左側にあったパイプの先が足場板の角に引っかかってパイプが跳ね上がり、再び落下(本人の頭右側に)し、気を失って9m下へ落下した。

改善のポイント	>	作業安全の確保(転落防止対策の徹底、安全ベルトの使用)
	>	安全な作業方法の教育
	>	
組合による違反の主張		[法59]安全衛生教育
		[則519]墜落等による危険の防止(囲い等の設置)
		[則521]墜落等による危険の防止(安全帯等の取付設備等の設置・点検)

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	7級
障害補償一時金		年金	有
障害特別支給金		年金年額	
障害特別一時金		特別年金年額	

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)

解決金等

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
30	男	ペルー		弁当製造(コンビニ向け)	焼きそば担当
在留資格			雇用に関する補足情報		
定住者			社会保険なし		

傷病情報

傷病名1	頭部打撲	傷病名4	
傷病名2		傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻 経験 死傷病報告提出までの期間 受付時間差

(同僚による暴力) 台車でスパゲッティのソースを運搬途中、同僚と話をしていると、上司に突然首の後ろを殴られた。

改善のポイント

>

>

>

組合による違反の主張

労災補償の詳細

労災補償支給	非労災、自主解決	後遺障害級	<input type="text"/>
障害補償一時金	<input type="text"/>	年金	<input type="text"/>
障害特別支給金	<input type="text"/>	年金年額	<input type="text"/>
障害特別一時金	<input type="text"/>	特別年金年額	<input type="text"/>

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)	<input type="text"/>
解決金等	<input type="text"/>

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
47	男	フィリピン		建設用金属製品製造	トンネル支保工製作
在留資格	雇用に関する補足情報				
OS	経験14年				

傷病情報

傷病名1	右手切創	傷病名4	
傷病名2	右拇指末節骨折	傷病名5	
傷病名3	右拇指爪損傷		

被災状況の詳細

被災時刻	14:45	経験	171月	死傷病報告提出までの期間		受付時間差	
<p>工場内で溶接用酸素ポンベの調整をしていたところ、酸素ポンベのゲージについている圧力調整バルブが急に外れて吹き飛び、右手に当たり負傷した。</p>							
改善のポイント	>	安全な作業方法の教育					
	>						
	>						
組合による違反の主張							

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	14級
障害補償一時金		年金	
障害特別支給金		年金年額	
障害特別一時金		特別年金年額	

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)	
解決金等	

相談者のプロフィール

被災時年齢	性別	国籍	雇用形態	業種	職種
25	男	ペルー		輸送用機械器具製造業	組み立て係員
在留資格			雇用に関する補足情報		
日系・定住者			経験6カ月		

傷病情報

傷病名1	右手中指熱傷	傷病名4	
傷病名2	屈筋腱欠損	傷病名5	
傷病名3			

被災状況の詳細

被災時刻 15:00 経験 10月 死傷病報告提出までの期間 14日 受付時間差 590日

自動車用車体部品の炭酸ガス溶接工程終了後、その部品をセットし起動ボタンを押したが、部品のセットずれに気付いた。ずれを直そうと右手を出した時、溶接された部品とクランプの間に右手中指をはさまれ打撲、及び火傷した。

改善のポイント

- > 機械安全(危険部のカバー、安全装置の整備)
- > 安全な作業方法の教育
- >

組合による違反の主張

[則101]原動機、回転軸等による危険の防止
[則131]プレス等による危険の防止

労災補償の詳細

労災補償支給	支給	後遺障害級	12級
障害補償一時金	1,581,216	年金	
障害特別支給金	200,000	年金年額	
障害特別一時金	0	特別年金年額	

労使交渉の結果

解決時間(組合に相談してから解決までの時間)

倒産、解雇

解決金等